

平成29年度

住民懇談会（春）の主な内容

●開催日程（参加者数）

- 4月11日（火）トマムコミュニティセンター（12人）
- 12日（水）双珠別住民センター（8人）
川添団地集会所（2人）
- 13日（木）美園地区集会所（3人）
- 14日（金）占冠地域交流館（10人）
- 17日（月）占冠村コミュニティプラザ（4人）

●村からの説明

- ・住民懇談会（秋）の要望事項に対する回答
- ・保健福祉課からのお知らせ
- ・水資源の保全に関する条例について
- ・住民投票条例について
- ・主な施策予算について

4月11日から17日にかけて、住民懇談会が6会場で開催されました。
村からの説明を行った後に、地域で抱える問題点や要望などが出されました。
各地区での主なご意見・要望をお知らせします。

【トマムコミュニティセンター】

○村を出ていく人の声を聞いていくべき。一歳児の保育をさせてもらっており助かっている。リゾートの人は清水町に住んでいるが住宅の空きがない状況になっている。託児があつたら残つてトマムに住もうと思う。
○親の教育の考え方によると思う。自然の中で夏は広島、アスペンも体験させてもらっている。友達が少ない、部活が少ないために大きなところでさせてあげたいという親もいる。中学から大きい学校に慣れさせたいために出来ると思う。
○トマムで子どもが中学校を卒業させてもらいありがたいと思っている。
転出があり人が少なくなつ

たが、今はじっくり待つ時は。せつかくできたトマム学校を絶やさないように、この良さを思い出し、いくしかないと思う。あるものを大事にしていきたい。

○リゾートは職場結婚する人が多く、収入が多くなるため住宅に入れなくなり、清水や芽室に行ってしまう。みなし住宅にするなどの所得の緩和を考えていくべきでは。

○住宅に入るにも公平ではない。たまたまポイラーがある所はいいが、ない所ではお金がかかる。ポイラーをつけてもらいたい。

○移住するかどうかの瀬戸際の中、行政が住宅（制度等）がある、なしのみの対応で人の確認もしていないのはどうか。きちんと意見を聞くなど、役場内で連携して対策をしてほしい。

○住む所がない中で、収入制限のある公営住宅8戸が空いている。みなし住宅に変更して余ると戻せないとの判断があるかと思うが対応してほしい。

【双珠別住民センター】

○昨年台風で大型車両の通行が激しくなり、道路がひび割れたり傾いたりしているのを整備してほしい。

○昨年の台風災害もあり、中央の堤防のかさ上げや、川砂利をとって少しでも川底を下げた方がよいのではないか。
○村道の法面の木を切つてほしい。

【川添団地集会所】

○災害時の宮下地区の体制について、村と連携して進めていくということではないか。

○高齢化してきており、行政区で葬儀もできなくなっている。区長の担い手も難しくなっている状況で、行政区制度を考えていく必要があるのではないか。

○湯の沢温泉の旅館は村外の人にも周知してほしい。新聞折込以外で何か良い周知方法を考えてほしい。

【美園地区集会所】

○バス停前の国道は、車がスピードを出しているのになかなか横断できない。横断歩道の線だけでも引いてほしい。

○野良猫について餌付けしないでほしい。尿のニオイがきつく、苗植えしたら尿をされるので困っている。村から指導してほしい。

【コミュニティプラザ】

○保育期間について、トマムでは1歳児の預かりをやっているが、中央でもできないか。保育所に預けられたら働ける人がいると思う。

○1日2〜3時間でも預けられる場所をつくってほしい。

○人を雇う時に住居のことが心配になる。公住に入るにもポイラーを用意しないとまらないのは大変で、ポイラーの貸し出しができないか。家賃に料金が上乘せしても誰も文句は言わないと思う。

○道の駅の薪ストーブは好評で人が集まってきたているが、夏場に、例えばキッズ用の遊ぶ場所を作るなど人が集まる工夫をしてはどうか。

○道の駅は千歳から来て最初の道の駅なので、トイレも含めて変わっていくといい。

○トマムリゾートがどうなっているのか情報が見えない。

【占冠地域交流館】

○静岡の旧道に取り付け道路が4カ所くらいあるが、ごみの不法投棄があるので、看板を立てて防止してほしい。

○交差点の所に大きい交通標語の看板があるが、昨今の看板の事故等から不要であれば撤去してもらった方がよい。

○交差点の感知器について、バイクの人が全然感知せずにつと待っていてかわいそうである。何とかしてあげてほしい。

平成29年第1回 富良野広域連合議会臨時会報告

平成29年第1回富良野広域連合議会臨時会が、5月16日に開催されました。

本臨時会では、広域連合長から示された、議案3件（補正予算1件、財産の取得2件）が原案通り可決されたほか、欠員となっていた常任委員会委員が補充選任されました。

閉会中の継続調査として、総務産業委員会から「公共牧場について」の都市事例調査を決定し閉会しました。

※人事案件（3件）

○常任委員会委員の補充選任

- ・ 総務産業委員会委員長 富樫 幹夫
 - ・ 総務産業委員会委員 安東 義彦
 - ・ 文環境委員会委員 北條 隆光
- 可決された主な案件は、次のとおりです。

○議案第1号 平成29年度富良野広域連合一般会計補正予算（第1号）
歳入歳出それぞれ、10万6千円を追加

《歳入補正》

- ・ 市町村負担金 10万6千円

《歳出補正》

- ・ 議会費（議会運営費） 10万6千円
- 議案第2号 財産の取得について
富良野消防署占冠支署（高規格救急自動車の取得）
- 議案第3号 財産の取得について
富良野消防団 第1分団及び第4分団（消防ポンプ自動車2台の取得）